

**ご意見・ご質問コーナーに寄せられたご意見ご質問**  
**(期間：平成23年5月16日～5月31日)**

## 原子力政策

○年 齢 : 61歳～65歳

○性 別 : 男性

○職 業 : 会社役員

○都道府県名: 神奈川県

○ご意見の内容:

原子力発電所の発電原価が他の発電方式(水力、火力、GTCC、風車等)より廉価であるとの説明がこれまでなされて来ているが、これには国民を欺き続ける何かがある。原子力関連費用の全て(燃料、建設、廃炉、廃棄物保管施設建設、長期保管等)のコストを把握した上でのAPPLE TO APPLEの比較を行えば、原子力発電コストは他の電源より高くなるはずであり、これを明らかにし、国民に開示すべきである。

原子力安全、保安院の体質にも問題多い。何人の関係者が知見、経験、技術的見識の高さがあるか疑問であり、国内全ての原発の安全管理が実質的になしうる体制、能力があるのか疑問がある。

原発を国の政策として推し進められて来たことに対する過去、現在の政治家の責任は極めて重い。損害賠償額捻出の為に、公務員の給与削減を言い出す前に、政治家の給与の大幅削減を行うのが筋と言うものである。

## 自衛隊への全権一時委任

○年 齢 : 26歳～30歳

○性 別 : 女性

○職 業 : 主婦

○都道府県名: 東京都

○ご意見の内容:

自衛隊に政権を一時委譲し、自衛隊に原発の事態収束・関東圏や東北の人達の大量避難指示に尽力して貰って下さい。

今の政権は、震災による各種の非常事態に迅速・適切な対応が出来ていないからです。

どうかご検討の程よろしく願いいたします。

## 我国のエネルギー政策について

○年 齢 : 36歳～40歳

○性 別 : 男性

○職 業 : 会社員

○都道府県名 : 埼玉県

○ご意見の内容:

現在のエネルギー政策は、資源の輸入依存度や国際情勢への影響を考慮したものだと思いますが、福島第一原発事故の発生により、我国の原子力(核エネルギー)発電の保守管理に於ける技術の稚拙さが露呈されたと私は看做しております。原子力(核エネルギー)発電から、地熱など再生可能エネルギーへの早期転換を要望致します。

## 地熱の利用に転換すべき

○年 齢 : 41歳～45歳

○性 別 : 男性

○職 業 : 公務員

○都道府県名 : 沖縄県

○ご意見の内容:

原子力発電は、廃棄物の処理施設さえ無い不完全なシステムです。また、ウランの採掘現場でも奇形児が生まれる被害があると聞きます。原子炉運転中でも次々と被曝します。基準値以下でも被曝はしない方が良いと考えます。

石油石炭天然ガスなどでは二酸化炭素が発生します。地球温暖化防止のために、二酸化炭素を地下に注入してます。

水力発電で利用するダムと同様、地下に二酸化炭素を注入する事で地震が発生しているようです。これらの、悪いサイクルをやめるためにも、地熱発電の利用を要望します地熱発電は大きな事故や被害もなく継続利用することで、電気単価の低下にもつながります。国立公園などを利用できるようにすれば要地も確保できます。温泉街からの反対がありますが、逆にクリーンなエネルギーを発電していることを観光資源として利用できるのでは無いかと考えます。

太陽光や風力は、必要に応じた発電は不可能です。潮流発電は実現性が疑問です。

国内のメーカーは海外での地熱発電の実績があります。火山国日本に最適な発電は地熱しかないと考えます。

ご検討よろしく願いいたします。

## 原発を受け入れた地域の名誉回復を

○年 齢 : 46歳～50歳

○性 別 : 男性

○職 業 : 無職

○都道府県名: 栃木県

○ご意見の内容:

今回の原発事故で反省しなければいけないことは色々あるが、失敗しないようにすればいいというのは反省でも何でもなし。何を反省すべきかということを実際に考えなければいけない。

政府がまずやらなければいけないことは、情報公開でもなければ原発の新設を止めることでもない。

今までに原発を受け入れてくれた地域への感謝を表明することだ。もちろん福島も含める。そのお陰で原発を作れたのだから、これだけは絶対に否定してはいけない。

政府が感謝を忘れていないことを表明したならば、決して見捨てないというメッセージになる。このような信頼関係があってこそその情報公開であり被災地への支援だろう。

原発を受け入れた地域にも責任があると言ってしまえば、政府の信頼は地に落ちる。今後何を言っても信頼されなくなるだろう。今後原発を無くす方向に進むとしても、地域に責任を押し付けるようなやり方はやってはいけない。

原発を受け入れるということは国のためにリスクを背負ってくれたということなのだから感謝するのが当然のことだ。金を出せばそれで済むような問題ではない。

## これからのエネルギー政策

○年 齢 : 56歳～60歳

○性 別 : 女性

○職 業 : その他

○都道府県名: 東京都

○ご意見の内容:

いままで多くの国民は原子力発電は安全、安心と思っていた。いまそうではないとわかった。

私は「地震の多い国なのに、なぜ原発をこんなに作るのだろう」疑問に思っていた。いまは「やっぱりね」私の疑問が残念ながら当たってしまった。気が付けば身の回りは電気だらけ。こんなところ々まで電気を使わなくてもいいのにということが多すぎる。

自然エネルギーでも十分やっていける。

先日浜岡原発を止めると、菅総理は大見得をきったが、なんのことはない、やっぱりたいしたことはない。そこまでは賛成をするが裏切られてしまった。

電気を使わない生活と日本中の原発をとめる、廃止をする。未来の日本のため子どもたちのため。クリーンなエネルギーを国の最重要課題としてこらからの日本を立て直していかなくてはならない。

## 原子力発電所について

○年 齢 : 21歳～25歳

○性 別 : 女性

○職 業 : その他

○都道府県名:東京都

○ご意見の内容:

全国の原子力発電所の廃炉を要求します。

“さらなる事故”は防ぐべきです。それは国として当然の責任、人として当たり前のことだと思います。

徐々にでも日本も自然エネルギーに変換して、各家庭で使うエネルギーを選択できるようにすべきです。

勿論時間はかかりますが、日本国民も世界中も、あまりの愚かさに落胆と侮蔑の目で日本を見えています。戦後から続く、複雑に絡み合う各省庁・企業・国交上での利権問題などは、国民はもう気付いています。

そして東日本大震災による事故の結果、今まで理解や関心のなかった多くの人々が、気づき、学び、動いている/動こうとしています。

私は日本がとても好きです。日本は豊かな国ですが、今まであまりにも盲目すぎました。本当の意味での豊かさを、現在生きている我々が知る為にも、今の子どもたちやこれから生まれてくる未来の人間に伝える為にも、日本を丸ごと見直し、迅速に転換していくべきです。

各国に輸出している自然エネルギー設備や技術が、こんなにもありませんよね！スウェーデンやアイスランド、ドイツなどと合同で開発しても素晴らしいものが出来ると思います。彼らは知恵を貸してくれるでしょう。

## 脱原発、電力安定供給

○年 齢 : 61歳～65歳

○性 別 : 男性

○職 業 : 会社役員

○都道府県名: 神奈川県

○ご意見の内容:

段階的に脱原発、大規模再生エネルギーの導入を図るべき。不安定な太陽光、太陽熱、風力等の再生エネルギー導入に伴う、課題も同時に解決する必要がある。

適正な電力料金の為には、発電の自由化と送電線へのアクセスを容易にすべき。発電、送電分離、送電網を一括管理、運営、保守する統合組織を作り、全国を地域分けし、下部組織を作る。隣接地域間の電力融通を可能にする。

再生エネルギーの実効を上げるべく、全国規模、地域規模の気象予測に基ずく、発電源の種別構成を事前に DAILY 単位で行い、管理、運営する電力 POOL SYSTEM の導入、確立し、双方向スマート GRID SYSTEM の運用と合わせ、その効率化に努める。

欧米では行われている売り電の競争入札制度に基く、系統への繋ぎこみ。電力市場の自由化により、電力料金は下がる。

ピーク電力需要に対処する STAND-BY 電源設備の導入とそれを経済的に可能にする RESERVED CAPACITY PAYMENT の考え方の導入。

国レベルで燃料(石炭、LNG、石油他)を一元的に調達、供給することで安価に燃料を確保することが可能になるのではないか。。

## 福島原発事故損害賠償

○年 齢 : 61歳～65歳

○性 別 : 男性

○職 業 : 会社役員

○都道府県名: 神奈川県

○ご意見の内容:

近年、世界で発生した地震には M9規模のものがあるので、三陸沖では起こらないと想定していた、大津波は想定を超えていたなどと言うのも基本的に危機管理意識が極端に不足していたと言われても仕方がない。

この意味では原子力安全保安院の責任は極めて重大である。――給与返納させてもおかしくない。

損害賠償責任は一義的には東電が負うべきとの議論があるが、その安全対策を許認可権を持って監督してきた保安院の職務怠慢を考えるにつけ、国、政府側に重大な責任があるはず。

東電は裁判で原子力損害賠償責任範囲について司法の判断を是非に求めるべきと思う。避難している被災者は感情的には受け入れ難いかもしれないが、法律がある以上、司法の場で、東電／国の責任を明確にすべき思う。

銀行に東電の債権放棄を求める等との議論は論外であり、「国民の理解が得られるのか」等と言うのも日本国民の良識レベルを「馬鹿にした」発言であり、発言者のレベル、良識を疑わざるを得ない。

不安です。原発を止めて

○年 齢 : 26歳～30歳

○性 別 : 女性

○職 業 : フリーター

○都道府県名:大阪府

○ご意見の内容:

浜岡原発の停止だけでなく、脱原発を目指してほしいです。

今回の地震と原発事故で国民は未来に不安を感じています。日本は地震の多い国であり、安全と言われていた原発は安全ではなかった。人間が制御できるものではありません。

原子力ではないと駄目な理由があるでしょうか。

今回のこの惨事をふまえ、脱原発を考えて頂きたいです。

**【5/24・10:30 開始】?原子力委員会 生中継**

○年 齢 : 41歳～45歳

○性 別 : 男性

○職 業 : 自営業

○都道府県名: 神奈川県

○ご意見の内容:

初めて原子力委員会の会議を(削除)生放送で見ました、

何一つ解決していませんね、ただの寄り合いですか？

(削除)生放送で沢山のコメント(一般人)を見せてあげたいです

感覚がずれているのか？時間つぶしなのか？このような会議が存在している事にショックでした。

ボランティアでやられているのであれば、何も思いませんが税金を使ってこのような会議が行われて怒り心頭です。

またストレスが増えました 以上

※〈個人情報の保護その他について〉の考え方にに基づき  
一部を伏せさせていただきました。

ゼロではない

○年 齢 : 71歳～75歳

○性 別 : 男性

○職 業 : その他

○都道府県名:福岡県

○ご意見の内容:

政治家の責任逃れに利用され、お気の毒だと思う。  
事実を国民の前に明らかにして、真実を語る責任の取り方では  
なかろうか。  
貴方は、(削除)尽くすべき相手は、国家や国民の筈だ。

※〈個人情報の保護その他について〉の考え方に基づき  
一部を伏せさせていただきました。

## 福島原発の汚染水処理について

○年 齢 : 51歳～55歳

○性 別 : 女性

○職 業 : 主婦

○都道府県名: 神奈川県

○ご意見の内容:

今朝の(削除)フジテレビで群馬大の教授が放射能で汚染された水を処理することができる粉末の物質を開発されたというニュースを紹介されていました。すでに東電の方に行かれて提案はされているようなのですが、東電側は検討中ということでまだ動きはないようです。汚染水が処理しきれず、溢れ出しそうな状況の今、政府の決断と後押しで一分一秒も早い処理をしていただきたいと思います。ここ数日がタイムリミットと報じられています。手遅れになって、汚染水が海に流れ込んでしまう前に行動してください。

※〈個人情報の保護その他について〉の考え方に基づき一部を伏せさせていただきました。

## 福島早期安定化工法提案

○年齢 : 56歳～60歳

○性別 : 男性

○職業 : 会社役員

○都道府県名 : 山口県

○ご意見の内容:

私はかつて原発で大変お世話になった技術者として  
福島の早期安定化に強く望むものです。

最大の問題は原子炉の底部から核物質と汚染された水が大量に放出  
されさらに様々な問題を引き起こしていることです。

作業者が被ばく量を少ないながら早期に原子炉からの漏えいを食い止  
める工法を私はいま策定しています。

会って状況を確認しながらお話ししないと理解していただけないと思いま  
す。

長らく原子力から離れ、お話をするルートもありませんのでこの欄で面  
談をお願いしました。何かお役に立てればと思います。

(削除)

※〈個人情報の保護その他について〉の考え方に基づき  
一部を伏せさせていただきました。

## 日本のエネルギー

○年 齢 : 20歳以下

○性 別 : 女性

○職 業 : 学生

○都道府県名: 愛知県

○ご意見の内容:

現代の日本のエネルギーは、30年前に比べて、活用方法も日本全体で使う量も多く異なる点があると思います。また、これからの日本のエネルギー政策のあり方について考えると、ESDがとても重要なキーワードになってくると思います。持続可能性や持続可能な、といった言葉を最近では、日常生活でもたびたび登場します。逆の視点から考えてみると、私たちの生活を取り巻く持続不可能な状況が深刻化しているということなのかもしれません。しかし、私たちの日常を取り巻く状況が持続不可能性をますます帯びてきているということに気付いている人は少ないと思います。

## 自然立国 日本

○年 齢 : 61歳～65歳

○性 別 : 男性

○職 業 : 会社員

○都道府県名 : 東京都

○ご意見の内容:

日本は地球上稀な立地条件に恵まれ、その上江戸時代末期まで他国の干渉を受けずに自然を愛で、四季に合わせた生活環境を作り、自然を破壊せず尊敬し自然に抱かれるが如く自給自足で約二千年弱成り立ってきました。

開国後、戦争後西側世界の理不尽なルールの土俵で、頑張って辛抱して勝ち越し、大幅に勝ち越すと、又ルールを変更され、それでも自然破壊や国民の勤勉性や国民性で頑張っていますが、今回の想定外の自然の力・原発事故で思うのは、やはり日本は自然と共に生きている、自然と共に生きざるを得ない事を痛感させられました。

経済と言う金取りゲームの土俵は勝てる強い企業・分野に任せて、自然とどう生きるかと言う「新しい土俵」を日本が作り世界に発信する時、すべき時と考えています。

きれいな空気・美味しい水・移りゆく四季・身体にいい食事・優しい国民性・島国世界中の羨望の的です。

アジアはアングロサクソンの土俵で本気に戦う必要は有りません、アジアの文化を大切に自然を大切にし必要に応じ活用すれば、原発は不要です。

東京の薄暗い改札や、銀座の節電も慣れればちっとも不便じゃ無い、今までが無茶苦茶使って

## 高速増殖炉もんじゅの修理日程について

○年 齢 : 51歳～55歳

○性 別 : 男性

○職 業 : 学生

○都道府県名: 群馬県

○ご質問の内容:

高速増殖炉もんじゅの炉内中継装置が落下して、現在修理作業の準備中です。今回の修理作業は、中継装置をスリーブごと引き抜き、交換するという非常に難易度の高い修理作業になると聞いております。

実際に中継装置を交換する作業は、何月何日に行うのでしょうか？教えていただくと幸いです。個人的には、福島第一原子力発電所の復旧を第一にして、もんじゅの修理作業は落ち着いてからを望んでおります。よろしく申し上げます。

新大綱策定会議の構成員(削除)を選んだ理由を教えてください。

※〈個人情報の保護その他について〉の考え方に基づき  
一部を伏せさせていただきました。

○年 齢 : 46歳～50歳

○性 別 : 男性

○職 業 : 会社員

○都道府県名 : 東京都

○ご質問の内容:

(削除)新大綱策定会議の構成員(削除)を選んだ理由を教えてください。  
きたい。

※〈個人情報の保護その他について〉の考え方に基づき

一部を伏せさせていただきました。